

自動輪郭描出ソフトを使用した頭頸部癌放射線治療計画ワークフロー作成による業務の効率化に関する研究

1. 研究の対象

2017 年 4 月～2026 年 3 月に当院で頭頸部癌に対する放射線治療を受けられた方とこれから受けられる方

2. 研究目的・方法

頭頸部癌の危険臓器は他の癌と比較して複雑な形で数が多いため、治療計画における輪郭描出に多大な時間がかかり輪郭描出者の負担が大きいです。また、輪郭描出者間で描出された容量に大きな違いが生じたと報告があり、描出精度に影響があります。これに対して、近年の研究では自動描出ソフトの使用と手作業による修正により、作業時間の短縮・輪郭描出者間誤差の軽減が進んでいます。しかしながら、輪郭描出の作業の一連の流れには治療計画装置から自動輪郭描出ソフトへの CT 画像の転送や自動輪郭描出などに、待ち時間があります。また、限られた台数のソフトを効率よく使う必要があり、描出作業以外に手間がかかります。本研究では輪郭描出作業の流れの一部を自動化させ、輪郭描出の効率化を評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：CT 画像など、放射線治療実施に必要であった情報

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 永安 結花里 (研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上